

ぴっころ

～子育て支援センターには楽しいことがいっぱい～



※揖斐川子育て支援センターは、子育て中のお父さん、お母さん、妊婦さん、おじいさん、おばあさんどなたでも利用できる場所です。気軽にお出かけください。

- ◇通信ピッコロを中旬に発行しています。
図書館・公民館・保健センター・役場・振興事務所などに置いてあります。
- ◇ホームページ
揖斐川町 <https://www.town.ibigawa.lg.jp>
揖斐幼稚園 <http://www.ibi-youchien.ed.jp>

揖斐川子育て支援センター

揖斐川町上南方 193 TEL 23-1136
開館日 月曜日～金曜日・第3土曜日
9:00～16:00

◎揖斐幼稚園の開放日

5月17日(水)
直接幼稚園へ申込みください。
TEL 22-6008 (当日可)

5月の活動予定

行事の申込みは、前月第3水曜日より実施日前日まで受付けています。(電話予約不可)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6
7	8	9	10	11 ピアノ演奏会	12 おさんぽ会 (清水地区)	13
14	15	16	17	18 ベビーマッサージ	19	20 開館日
21	22	23 子育てと仕事の両立をしたい方のためのハローワーク	24 年齢別交流 りんごグループ	25 年齢別交流 いちごグループ	26 年齢別交流 さくらんぼグループ	27
28	29	30 お話ルーム 誕生会	31	◎育児相談は毎日、子育て支援センターで直接受け付けています。 ◎行事など中止になる場合もありますので、お気軽にお問い合わせください。		

「年齢別交流ってなにかな？」

同じ年に生まれたお子さんと親さんの交流「年齢別交流」が始まります。お子さんの育ち、毎日の育児で疑問に思うこと、困ったことはありませんか。悩みを持つ親さんは少なくないと思います。交流に参加して、色んな親さんとお話ししましょう。楽しい子育てとなるように、職員もお手伝いさせていただきます。

- 🍏りんごグループ (2020.4.2生～2021.4.1生)
- 🍓いちごグループ (2021.4.2生～2022.4.1生)
- 🍓さくらんぼグループ (2022.4.2生～2023.4.1生)
- 🍓ひよこグループ (2023.4.2生～および妊婦さん)

子育て支援センターは、子ども(0～18歳未満)に関するあらゆる相談窓口です。
一人で悩まないで気軽にご相談ください。

有
料
広
告
欄

揖斐川町は、住民の皆さんの子育てを応援しています。 ～子育て支援センターの紹介～

毎月、第3土曜日は支援センターの開館日です。お兄ちゃん、お姉ちゃん、お休みのパパも一緒に遊びに来てくれて、いつもと違った雰囲気なかでとても楽しそうに遊ぶ姿がみられます。

広いホールを走り回ったり、かくれんぼをしたりするなど、子ども達の笑顔と元気な笑い声がホールに響いています。また、親子でブロック遊びに夢中になり大作が完成すると、共に大喜びして歓声が上がっていました。

そんな楽しい場所「子育て支援センター」にぜひ遊びに来てくださいね。おじいちゃん、おばあちゃんも大歓迎です。皆さんの来所をお待ちしています。

パパ! たのしいね♪

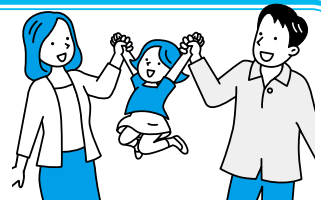


おねえちゃんといっしょ♪



子育てちゃんねる

～ことばについて～



ことばの遅れの要因はさまざまで「発語がない」背景は多様です。例えば声が聞こえない聴覚障害や知的発達の遅れで理解できない状態。また、音を作る器官に何らかの問題がありうまく声が出せない状態は、音声障害の可能性もありますが、発達の個人差から単にことばの発達がゆっくりである状態とも考えられます。発達に課題がある子は、全体的な発達がゆっくりでことばにも心配ごとを抱えることがあります。

特に自閉症スペクトラム症（ADS）には相互のコミュニケーションが苦手という特性があり、話しかけても無反応と思われる場合があります。

「ことばを話す」前のチェックポイントとして下記の項目があげられます。

- ☆耳が聞こえる
- ☆言っていることがわかる
- ☆ほかの人に興味がある
- ☆真似ができる
- ☆声を出せる

おおよそ1歳半を過ぎても発語がみられない、上記チェック項目に当てはまらない時はいつでもご相談ください。

児童発達支援事業所いびがわアップル TEL23-1139

子どもたちの「やりたい」に目を留め、引き出すことで、子どもが主体性を育む保育に取り組んでいます。4・5歳児と一緒に、園庭の花を使って色水遊びをした経験を出し、自分たちだけでやってみたりと色水遊びを始めた3歳児。色水を作るには何がいけるのかを友達と考え、意見を伝え合いながら遊びを進めていきます。「こうやって、ぎゅっぎゅっはなをつぶすき（すりぎ）がいるよ」「よし、さがしにいこう!」ところが、以前色水遊びをしていた場所にすりぎを探しに行くも、見つかりません。「ペットボトルのそこで、ぎゅっやってもできたんじゃあない?」今度はペットボトルを探すも見つからず。「あっ、いしでやってみたら?」でも、いしやと（土で）きたなくなってしまう。「じゃあ、あらってからつかえばいいんじゃない?」「いいね、そうしよう!」きれいに洗った石で、パンジーをすり潰す子どもたちの表情は、果たして色水ができるのかと、ドキドキワクワクした表情でいっぱいです。「うわ、いろでてきたよ!」みてみて、わたしのむらさきいろ!」完成した色水を太陽の光に透かして「キラキラしてる!」と周りの友達に見せたり、胸に抱くようにして持ち歩いたりする姿から、喜びと、「自分でできた」という達成感が伝わってきました。

子どもたちの「やりたい」に目を留め、引き出すことで、子どもが主体性を育む保育に取り組んでいます。4・5歳児と一緒に、園庭の花を使って色水遊びをした経験を出し、自分たちだけでやってみたりと色水遊びを始めた3歳児。色水を作るには何がいけるのかを友達と考え、意見を伝え合いながら遊びを進めていきます。「こうやって、ぎゅっぎゅっはなをつぶすき（すりぎ）がいるよ」「よし、さがしにいこう!」ところが、以前色水遊びをしていた場所にすりぎを探しに行くも、見つかりません。「ペットボトルのそこで、ぎゅっやってもできたんじゃあない?」今度はペットボトルを探すも見つからず。「あっ、いしでやってみたら?」でも、いしやと（土で）きたなくなってしまう。「じゃあ、あらってからつかえばいいんじゃない?」「いいね、そうしよう!」きれいに洗った石で、パンジーをすり潰す子どもたちの表情は、果たして色水ができるのかと、ドキドキワクワクした表情でいっぱいです。「うわ、いろでてきたよ!」みてみて、わたしのむらさきいろ!」完成した色水を太陽の光に透かして「キラキラしてる!」と周りの友達に見せたり、胸に抱くようにして持ち歩いたりする姿から、喜びと、「自分でできた」という達成感が伝わってきました。

「いきいき園キッズ!」
ワクワクがいっぱい
～やまと・きたがた幼稚園～

